

平成 29 年 6 月 9 日

報道機関 各位

富山大学附属病院薬剤部
ひらめき☆ときめきサイエンス「こんな工夫があったんだ！～病院薬剤師が教える
和漢薬に秘められた先人達の知恵と技～」のお知らせ

富山大学附属病院薬剤部は、下記の日程で中学生・高校生を対象とした漢方薬の体験型実習「ひらめき☆ときめきサイエンス」を行いますので、報道方よろしくお取り計らい願います。

富山大学附属病院薬剤部 ひらめき☆ときめきサイエンス
「こんな工夫があったんだ！～病院薬剤師が教える和漢薬に秘められた先人達の知恵と技～」
開催のお知らせ

<開催日時> 平成 29 年 7 月 22 日(土)

午前 10 時から午後 5 時まで

<場所> 富山大学杉谷(医薬系)キャンパス (富山市杉谷 2630 番地)
医薬研究棟7F

<説明> 西洋薬がなかった時代、昔の人たちはどうやって病気と闘っていたのでしょうか？何千年も前に書かれた中国の医学書や江戸時代の書物には、人々が生薬と呼ばれる「薬になる植物」を様々に組み合わせた「和漢薬」を駆使して全く異なる病気や症状に立ち向かっていた様子が書かれています。現在、和漢薬は不定愁訴や更年期障害、アレルギーなど、西洋薬が苦手とする疾患領域に対して、「治療薬」として用いられるだけでなく、服用により病気にならないようにする「未病」の観点からの使用にも注目が集まっています。今回の体験実習では皆さんが自由に生薬を手に取り、和漢薬の調剤を体感してもらいます。また私たち病院薬剤師が和漢薬に秘められた知恵と工夫を特別に教えちゃいます。未来の薬剤師・研究者を大募集中です！

【対象】中学生、高校生

【定員】20名

【参加費】無料(昼食付)

【応募締切】7月7日(金)

【申込方法】日本学術振興会の「ひらめき☆ときめきサイエンス」

(<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>) のページよりお申込み
ください。

プログラム詳細 (<http://www.jsps.go.jp/hirameki/ht29000/ht29153.pdf>)

<添付>ポスター

【本件に関する問い合わせ先】

富山大学病院事務部病院総務課

担当：安土(あづち)

TEL. 076-434-7019

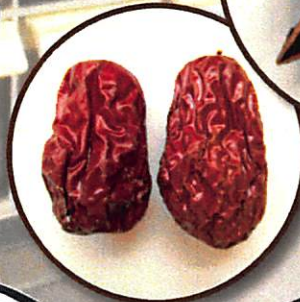
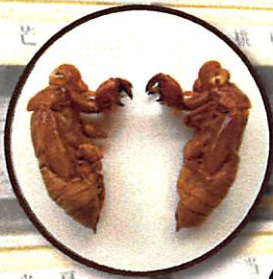
FAX. 076-434-1463

こんな工夫があったんだ!

～病院薬剤師が教える

和漢薬に秘められた

先人達の知恵と技～



平成29年

7月22日(土)

10:00～16:30 (受付 9:30)

主催 富山大学附属病院薬剤部

場所

富山大学 杉谷キャンパス 医薬研究棟7F



- 車**
- 北陸自動車道「富山西IC」から約4分、「小杉IC」から約20分
- バス**
- 富山きときと空港からJR富山駅まで約20分、JR富山駅から約30分
- タクシー**
- JR富山駅から約20分
 - 富山きときと空港から約20分

対象 中学生・高校生

定員 20名

参加費 無料(昼食付)

応募締切 7月7日(金)

申込方法



<http://www.jsps.go.jp/hirameki/index.html>
詳細は「実施プログラム一覧」からご覧いただけます。

日本学術振興会のホームページからお申込みください。(応募者が定員を超えた場合は抽選)

問合せ：富山大学 病院事務部 病院総務課 電話：076-434-7019 FAX：076-434-1463 e-mail：hosoum@adm.u-toyama.ac.jp

後援：富山県教育委員会、富山市教育委員会、高岡市教育委員会、射水市教育委員会、南砺市教育委員会、富山県くすり政策課、

富山県病院薬剤師会、富山県薬剤師会